

サステナブルな世界の 実現を目指す新事業ブランド 「Fujitsu Uvance」



当社は、2021年10月に、「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくこと」というパーパスの実現を目指す新事業ブランド「Fujitsu Uvance（フジツウ ユーバンス）」を策定しました。

「Fujitsu Uvance」は“あらゆる（Universal）ものをサステナブルな方向に前進（Advance）させる”という2つの言葉を重ね合わせた名称で、「多様な価値を信頼でつなぎ、変化に適応するしなやかさをもたらすことで、誰もが夢に向かって前進できるサステナブルな世界をつくる」という当社の決意を込めています。

世界は、AIやデータ活用など様々なテクノロジーの進化により、目覚ましい発展を遂げている一方で、環境破壊による気候変動など、世界が抱える問題は、より深刻になっています。さらには、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって世界は分断され、人々の価値観や生活様式が大きく変わり、未来を脅かす問題は私たちの予測をはるかに超えるかたちで起きています。

そこで、当社は、2020年度に定めたパーパスをもとに、世界をより持続可能にするため、2030年の社会を想定し、社会課題を起点に7つのKey Focus Areas（重点注力分野）を選定しました。新事業ブランドである「Fujitsu Uvance」の対象は、Key Focus Areas（重点注力分野）となります。

このKey Focus Areas（重点注力分野）は、社会課題を解決するクロスインダストリーの4分野（Vertical Areas）と、それらを支える3つのテクノロジー基盤（Horizontal Areas）の合計7分野から構成されます。



「Fujitsu Uvance」を構成する7つのKey Focus Areas（重点注力分野）

今後、当社は、「Fujitsu Uvance」のもとで、サステナブルな世界の実現に向け、社会課題の解決にフォーカスしたビジネスを強力に推進していきます。

詳細は、当社ホームページの「Fujitsu Uvance」
日本向けサイト (<https://www2.fujitsu.com/jp/uvance/>) をご参照ください。

